

一 凡 例 一

- (1) 統計表は、昭和 55 年 10 月 1 日現在で実施された第 13 回国勢調査の、本市による概数集計結果である。確定数は、後日総理府統計局から公表される。
- (2) 今回国勢調査で調査した人口は、「常住人口」である。「常住人口」とは、調査の時期に、調査の地域に常住している人（当該地域に 3 ヶ月以上住んでいるか、あるいは 3 ヶ月以上にわたって住もうと思っている人）である。
- (3) 世帯は、前回国勢調査まで、会社、官公庁等の独身寮に住んでいる人について棟ごとにまとめて一つの世帯としていたが、今回は一人一人をそれぞれの一つの世帯として調査している。
- (4) 年齢は、昭和 55 年 9 月 30 日現在による満年齢である。
- (5) 統計表利用上の注意
 - イ. 区、町（丁・字）の表示は調査時点（昭和 55 年 10 月 1 日）のものであり、昭和 55 年 12 月 1 日に新住居表示のあったもの（中央区、北区の一部）は再掲してある。
 - ロ. 第 1 表、第 2 表の「人口総数」には、年齢不詳を含んでいるため、年齢階級別人口の合計とは必ずしも一致しない。
 - ハ. 世帯が少数の町（丁・字）については、隣接の町（丁・字）にまとめている。